



「バラのような花」 ブラジリアンローズの黄色い花が咲き始めました



※撮影：2024年4月12日（金）

美らヤシパークオキナワ・東南植物楽園（株東南植物楽園 所在地：沖縄県沖縄市、園長：宮里 高明、以下当園）にて、ブラジリアンローズ（学名：*Cochlospermum vitifolium*）の美しい黄色い花が咲き始めました。原産地はメキシコから南アメリカで、別名として「キバナワタモドキ」、英名では「Buttercup tree」とも呼ばれています。

沖縄ではまだ多くは普及しておらず、県内にも数本しか植えられていないとされています。タピックグループが継承してからは毎年少しずつ花を増やし、今年は比較的多くの蕾を準備しています。八重咲きの黄色い花は直径約10～15cmほどで、4月頃から咲き始めます。花が咲き終わった後には葉が展開します。

ブラジリアンローズは水上楽園内、アカバナーロードのヒスイカズラロードの間に1本のみ植えられています。
※ヒスイカズラは今期の見頃が終了していることをご確認ください。

※ブラジリアンローズ見頃予想：5月中旬まで
（但し、強い雨風や急な気候の変動で早めに終了する可能性あり）

ブラジリアンローズ

学名 : *Cochlospermum vitifolium*
科名 : ベニノキ科ワタモドキ属
原産 : メキシコ～南アメリカ
別名 : キバナワタモドキ
英名 : Buttercup tree



■ 開花場所（水上楽園内）



施設概要

東南植物楽園は1968年開業し、約1,300種、5万株以上の熱帯・亜熱帯の貴重な植物が鑑賞できる日本最大級の屋外型植物園（博物館相当施設※）

植物だけでなく、カピバラやリスザル、ヨナグニウマとの動物ふれあいや、バードパフォーマンスショーなど、園内には約50種類の動物たちともふれあえます。2023年11月「第1回International Illumination Award（国際ナショナルイルミネーションアワード）」イルミネーションイベント部門 優秀ストーリー賞で【全国2位】を受賞しています。

- ・創業 1968年3月
- ・所在地 〒904 2143 沖縄県沖縄市知花 2146
- ・アクセス 那覇 空港から 車 高速道路で約50分
沖縄自動車道経由 沖縄北 IC 下車約5分

東南植物楽園公式ホームページ <http://www.southeast-botanical.jp>



<取材・掲載に関するお問い合わせ>

美らヤシパークオキナワ・東南植物楽園 セールスマーケティング部 長田
TEL : 098-939-2555 FAX : 098-939-2564 MAIL : media@southeast-botanical.jp